（公社）兵庫県建築士会　姫路支部　会報

姫路支部だより　9

2020 September No.64

県事業　銘建工業新社屋　見学会　参加レポート　８月 22 日（土）

真庭市のＣＬＴを活用した銘建工業の社屋等見学会に参加させていただきました。研修委員の岸さん運転の車に同乗させていただきとても快適な道中でした。銘建工業新社屋は構造をデザインした大変興味深い見どころの多い建物でした。構造設計事務所（大阪の桃李舎※女性ばかりの構造設計事務所でびっくりしました）の桝田洋子先生が構造設計をされたそうで、写真の久世駅トイレは桝田先生が、銘建工業社屋の前に設計されたそうで、ＣＬＴモデル建築としてＣＬＴを構造材としてだけでなく意匠的にも上手く活用されています。　（写真・文：石原 弘一）

梁間方向の耐震要素は「菱組」と称された独自の耐震要素で、１５０ｘ６００の大断面集成材をＸ型のプレートで組んで、梁と筋違の両方の役割を持たせています。桁行方向はＣＬＴを屋根下地材兼用としている。（写真左）
使用されるＣＬＴは国内で製造できる最大寸法で３ｍｘ１２ｍで厚み２０ｃｍだそうです。桁行方向の耐力壁はＣＬＴとし、下部は鉄骨トラスでリフトアップし地窓としている。外壁は、２０ｍｍの北欧パイン材だそうでこれから徐々にグレー色に変わっていくそうです。（写真中・右）

真庭市立図書館　築３７年の庁舎を図書館へリファイニング。青木茂氏設計で真庭市も意欲的に関わった理想的なリファイニング公共建築です。耐震補強と地元産の木材（ＣＬＴ）をうまく活用した素晴らしい建築です。

久世駅トイレ　間仕切りも屋根もベンチも全てＣＬＴで構成されている意欲的な作品です

８月の活動報告

8. 1（土）　地元建築家による実践活動報告会（イーグレ姫路）
　　納涼懇親会（ラヴィーナ姫路）
8. 6（木）　構造学習会（姫路建設会館）
8.20（木）　構造学習会（姫路建設会館）
8.27（木）　建築相談（姫路市役所）
8.31（月）　建築模型作り体験講座（ものづくり体験館）

９月の活動予定

9. 4（金）　７役会（姫路建設会館）
9.10（木）　構造学習会（姫路建設会館）
9.24（木）　建築相談（姫路市役所）
　　構造学習会（姫路建設会館）
9.29（火）　建築模型作り体験講座（ものづくり体験館）

活動報告

［第３回・４回構造学習会］　８月６日（木）・20 日（木）

８月６日（木）と８月２０日（木）に構造学習会の第３回と第４回を開催いたしました。本年度は木構造をテーマに学習を進めておりますが、新型コロナの影響で、４月と５月分を、８月と９月に振り分けて月２回開催となっております。第３回は断面の性質と応力について景山先生に解説をしていただき、座屈応力の計算実習を行いました。第４回は、第３回の続きと梁をモデル化して曲げモーメントを求める演習を行いました。
８月６日は１５名、８月２０日は１６名の参加でした。
（報告　石原 弘一）

活動報告

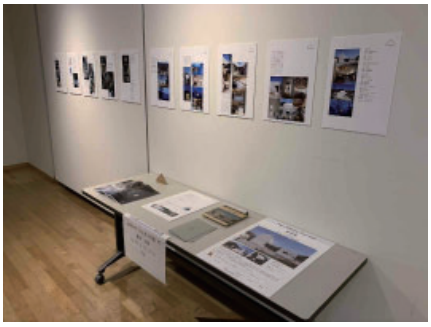
[地元建築家による実践活動報告会]　8 月 1 日（土）

イーグレ姫路　セミナー室にて報告会

当日は、４人の姫路支部会員により建築活動内容を発表していただきました。その前にはイーグレ姫路の特別展示室にて発表内容に関連する図面、模型、写真などを出品していただき、参加者は事前にその内容を発表者から説明を受け理解を深めた上で、セミナーに望みました。また、理事の藤本さんには自作のパースを多数展示していただきました。

報告会では、発表者の方に２０分ずつスライドにて解説をして頂き、その後参加者から質疑応答を受け、皆さん熱心に研修をされていました。

展示 :13: 00～ 17:00　報告会: 15:00～ 16:40　参加者 :25名



黒木さんによる「赤穂の家」作品展示

藤本さんによるパース作品展示

展示会場風景

岸さんによる作品展示

岸さんによる発表内容模型展示

岸さんによる自邸 「間」発表

山田さんによる活動内容展示

山田さんによる「県病跡多機能事業所建設プロポーザル」作品展示

足立さんによる「銀の馬車道　飾磨津物揚場跡周辺レンガ塀移設工事」発表

[納涼懇親会]　8 月 1 日（土）

当日の研修会の後、恒例の納涼懇親会をラヴィ―ナ姫路にて１８：００より２０：３０迄、開催いたしました。

十分に配慮された会場では、参加者の皆さんは安心して建築談義に花を咲かせ有意義な交流を図りました。

参加者は 14 名で初めて参加される方もいらっしゃいました。

（報告　西嶋 宣久）